

旧横浜市庁舎見学会を開催します！

旧横浜市庁舎は、令和2年6月に市庁舎としての役目を終えました。今後は、新たな施設として保存活用される一部を残し、市庁舎建物は解体されることとなります。

そこで、約60年にわたり市民に親しまれた市庁舎建物の解体が始まる前に「旧横浜市庁舎見学会」を行います。市庁舎としてその役割を果たしてきた建物に入る最後の機会となります。その最後の姿を目に焼き付けていただければと思います。

1 開催日時

令和2年12月18日（金）9時～16時
令和2年12月19日（土）9時～16時

2 入場時間帯 各日6回

①9時～10時 ②10時～11時
③11時～12時 ④13時～14時
⑤14時～15時 ⑥15時～16時

3 内容

旧横浜市庁舎の建物内に入っただき、市民広間や市会本会議場など、今後解体が予定されている場所を中心に1時間程度見学していただきます。（各回の定員は25名、2日間合計300名）

4 その他

料金無料 事前申込み必須 参加者は参加者決定通知をもって確定します。

※事前申込みの段階では参加は確定しません。



事前申込みについて

事前申込み方法	電子申請システムまたは郵便はがきに必要事項をご記入のうえ、お申込みください。 【必要事項】応募者の氏名、住所、電話番号、希望入場時間帯（第二希望まで）
事前申込み先	・電子申請システムの場合（QRコードからもお申込みいただけます。） https://www.e-shinsei.city.yokohama.lg.jp/yokohama/uketsuke/form.do?id=1604999383961 ・郵便はがきの場合 〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地10 29階 横浜市役所都市整備局都心再生課 旧横浜市庁舎見学会担当者宛て
募集期間	令和2年11月16日（月）～令和2年11月27日（金） ※郵送でのお受付は11月27日（金）消印までを有効とさせていただきます。
参加者通知	令和2年12月4日（金） ※参加が確定した方のみ、参加確定の連絡と共に、当日の詳しい集合場所等をメールまたは郵送にてご連絡します（定員を超えた場合は、抽選）
注意事項	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、見学の際は必ずマスクを着用していただき、集合場所等では人との間隔を保っていただくよう、ご協力をお願いします。 ※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、内容の変更や中止とさせていただきます。その際には当課ホームページ等にてお知らせいたします。 ※車椅子の方はエレベーターをご利用いただけます。 ※旧市庁舎内は気温が低いことが想定されます。防寒対策をお願いします。

取材等について

取材を希望される場合は、事前にご連絡をお願いします。

参 考

旧横浜市庁舎について

旧横浜市庁舎は、市制施行以降の7代目の市庁舎として、横浜開港 100 周年を記念し建設されたものであり、日本近代の建築家を代表する存在である村野藤吾により、設計されました。

昭和 34 年（1959 年）に竣工し、約 60 年にわたり市民に親しまれてきましたが、新市庁舎への庁舎移転に伴い、令和 2 年 6 月、市庁舎としての役目を終えました。

現在、市庁舎跡地の活用事業を進めており、「国際的な産学連携」「観光・集客」をテーマに、地区の賑わいと活性化の核となる拠点づくりを目指しています。



<昭和 34 年竣工時の旧市庁舎>

お問合せ先
都市整備局都心再生課担当課長 中尾 光夫 Tel 045-671-3952